

令和3年度「県民ふるさと大賞」表彰団体の功績概要

(五十音順・敬称略)

■ 6 団体

○かみいちちょうりつかさぎざわこうみんかん上市町立柿沢公民館 (上市町)

地域住民の「ふれあい」「集い」「まなびあい」の場であり、地域の様々な機関・団体の「むすびあい」の場でもある、地域住民の最も身近な社会教育施設として、拠点づくりに取り組んでいる。小学校と連携した子どもイベントや「放課後子ども教室」、公民館講座以外の地域住民の作品展示も行う文化祭など、時代のニーズに合った、公民館を知ってもらう行事の開催に努めている。

○たかおかしりつななかだちゅうがっこう高岡市立中田中学校 (高岡市)

科学部が行っていたゲンジボタルの飼育・保全活動を全校に広げている。地元の中田地区記念物保存会の調査や観察会への協力のほか、2年生全員がホタルを飼育し、ホタルの飛翔が多く見られる自然豊かな中田地区の素晴らしさを確認している。ホタルの飼育・調査を通して環境教育にも取り組み、中田地区の水の豊かさだけでなく庄川の水災害から身を守る視点から、地元の将来での生活を具体的に考えることを通して、地域においてよりよく生きようとする態度の育成に努めている。

○たてやまさぼうじょせい立山砂防女性サロンの会 (富山市)

女性の視点による砂防施設の重要性と砂防事業の意義の理解と普及啓発とともに、県民がふるさとへの魅力を再認識することに貢献。砂防事業と治山治水事業で培われた本県の歴史への理解を深めるため、勉強会や国内外の砂防施設の視察などを行い、その成果を「語り部」活動に発揮しているほか、土砂災害、水害などの被災地への訪問も行い交流を深めている。セミナーへの講師派遣などにより、立山砂防の防災遺産としての価値を磨き、その情報発信に支援を行っている。

○とやま富山ケアネットワーク (富山市)

「共生型サービス」のモデルである「富山型デイサービス」に取り組む事業所で構成する団体であり、全国セミナーなどを開催し、富山型デイサービスについて全国への情報発信を行い地域共生社会の実現に貢献。県実施の研修会に講師を派遣するなど、富山型デイサービスにおける福祉・介護サービスの質の向上に努めている。また、地域活動に積極的に参加するなど、各地域の福祉の拠点づくりに貢献。

○とやまけんみんようみんぶれんめい富山県民謡民舞連盟 (富山市)

県内の民謡・民俗芸能などを保存継承する団体から構成され、毎年「富山県民謡民舞大会」を開催するなど、民謡民舞の保存継承に努めている。また、各保存会の祭礼時での演舞などを記録した映像や、報告書の作成など、文化財として保存継承に努めている。県外の民俗芸能大会出演など、県外においても普及啓発を行うほか、地元の小・中学校や公民館での子どもたちへの指導など後継者育成にも努めている。

○とやまけんりつやっおこうとうがっこう富山県立八尾高等学校 (富山市)

学校をあげて「おわら」に取組み、郷土の伝統芸能への理解を深めながら、生徒の人的成長を見据えた教育活動を展開。「郷土芸能部」は、八尾小学校・中学校との合同発表会や、福祉施設訪問公演など地域との交流を図っているほか、国内外で踊りを披露している。平成28年度に「家庭クラブ」で、おわら節を使った高齢者の誤嚥防止のための「おわら嚥下体操」を地元病院と協力して考案し、地元の福祉施設等と協力して普及に努めた。